

富山県内で対象となる気象警報等が発表された場合又は震度５以上の地震が発生した場合の富山県立大学富山キャンパスの授業の取扱いは、次のとおりとします。

１ 気象等の特別警報及び警報発表時の対応

気象警報等の種類		対象地域	授業の取扱い	周知方法
特別警報	大雨 大雪 暴風 暴風雪	富山県	富山県内で対象となる特別警報が発表された場合、当日の全ての授業※を休講とする。 ※富山キャンパスでの対面授業、臨地実習、遠隔授業を含む全ての授業（学部、専攻科、研究科）	休講措置について、速やかに WebClass で周知する。 ※平日午前６時までに特別警報が発表された場合は、午前７時までに WebClass で周知する。 ※特別警報の発表が事前に予想される場合は、前日午後５時ごろまでに翌日の休講措置について、WebClass で周知又は予告を行う。
警報	洪水 大雪 暴風 暴風雪	富山市	①富山市で対象となる警報が発表された場合、公共交通機関の運行状況等も考慮した上で、富山キャンパスでの対面授業の可否を判断する。（学部、専攻科、研究科） ②研究科の授業については、科目責任者の判断とする。 ③臨地実習については、実習場所により状況が異なるため、科目責任者の判断とする。 ④遠隔授業を実施するかどうかは、科目責任者の判断とする。	①対面授業を一斉に休講とする場合は、速やかに WebClass で周知する。 ※平日午前６時までに警報が発表された場合は、午前７時までに WebClass で周知する。 ※警報の発表が事前に予想される場合は、前日午後５時ごろまでに翌日の休講措置について、WebClass で周知又は予告を行う。 ※授業を（通常どおり）実施する場合は、原則 WebClass に掲載しない。 ②研究科の授業については、科目責任者から学生に連絡する。 ③臨地実習については、実習場所により状況が異なるため、実習指導教員から学生に連絡する。 ④遠隔授業を実施する場合は、科目責任者から学生に連絡する。

２ 地震発生時の対応

震度	対象地域	授業の取扱い	周知方法
震度５以上	富山県	富山県内で震度５以上の地震が発生した場合、原則、当日及び翌日の全ての授業※を休講とする。 ※富山キャンパスでの対面授業、臨地実習、遠隔授業を含む全ての授業（学部、専攻科、研究科）	休講措置について、速やかに WebClass で周知する。

３ その他

- ・その他自然災害等により、学生の安全、授業の実施又は通学手段に重大な支障があると認められる場合は、上記の取扱いに準じて対応する。
- ・射水キャンパスでの授業の取扱いについては、別途、射水キャンパスで判断し、WebClass で周知する。